

(毎月 1 日発行、創刊号平成 23 年 4 月 11 日)



復興ニュース

165号
2018年
1月1日

謹んで新春の お慶びを申し上げます



手芸講習 手づくり干支「戌」

2018 年 元旦
NPO 法人夢ネット大船渡
理事長 岩城恭浩
外 役職員・会員一同

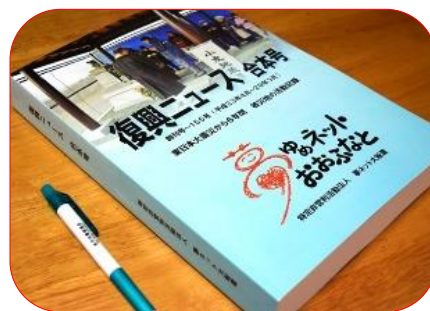
昨年中は大変お世話になりました

2017 年は、夢ネット大船渡が岩手県から委託を受けていました、三陸鉄道南リアス線盛駅運営を 3 月末を持って、5 年 6 カ月の事業を諸事情から止める大きな転換の年でした。

一方被災者生きがい支援事業「手芸講習」は、大船渡市から委託（大船渡市内）と岩手県共同募金会（陸前高田市・住田町）の助成により継続し実施することが出来ました。

平成 24 年 4 月から実施して参りました手芸講習が、10 月に 1,000 回目の開催延 8,000 人の参加者となり、大きな成果を上げることが出来ました。これもひとえにロズアンゼルス of EGAO の団体を含む、多くの支援者のお陰様であると感謝申し上げます。

さらに復興ニュースも 6 年間に 155 号まで発行し、被災地の支援活動を記録することが出来ました。その合本号を支援者へ発送することが出来ました。



気仙町水上団地 沖縄の料理と歌のイベント

今年もよろしくお願いたします

迎えました 2018 年は、NPO 法人夢ネット大船渡が発足し 13 年目を迎え、資金と後継者難から、3 月末をもって NPO 法人を解散する予定です。4 月からは任意団体夢ネット大船渡として活動を継続し、これまで支援頂きました方々との繋がりを中心に活動を行って参ります。

パソコン教室 6年間の成果

東芝(株)から90台のパソコン寄贈

夢ネット大船渡は、震災直後の6月、三陸おおふなとふるさと大使の千田俊章氏(東京都調布市)のお世話により、東芝



平成 24 年 10 月 19 日千田俊章様と一緒に、東芝(株)副社長パソコン教室訪問

(株)からパソコン90台、セーコーエプソン(株)からプロジェクトーとスクリーン2セットを寄贈頂きました。

早速被災した市民活動団体へパソコンをお渡ししました。残るパソコンを利用し23年10月から猪川地区公民館を借用し「パソコン教室」を開講しました。

当初は毎週3クラスに分け学習を始めました。まったくの初心者から日常使いこなしている方々まで幅広い受講者でした。

猪川教室の受講者は延べ7,951名の方々が初歩のパソコン操作を学びスキルアップしました。この教室での一番の成果は、震災で失業中の方々の中から101名(報告あった分)が就職できたことです。

また、マイクロソフトオフィススペシャリスト資格取得2名、ハローワークパソコン操作2級取得1名がありました。



平成 23 年 8 月 24 日
3 分間映画監督体験 DVD 作成

さらに平成23年7月より、NTTドコモ等の6団体からの依頼による共同開催が27件、延受講者2,039名ありました。特記すべきは、(独)防災科学技術研究所、(株)NTTドコモ社会モバイル研究所、東京工業大学大学院による、「3・11まるごとアーカイブ」は、「3分間」映画監督を体験し、市民目線で今回の震災を記録し後世に残すことを目的に開催されました。この体験は7回開催され39本のムービーを作成しDVDに纏め参加者、図書館、県立博物館に寄贈しました。

また、大船渡市体育協会・立根地区公民館・住田町教育委員会・大船渡市社協からの要望により、それぞれパソコン講習を行い多くの方々に喜んで頂きました。

現在は猪川地区公民館で毎週木曜日の午前と午後の2クラスに25人がパソコンを学んでいます。

12月21日に今年最後の講習会でしたので、昼食時間に午前・午後合同の食事会を行いました。所用や風邪による欠席者があり、19名の参加者で楽しく語り合いながら交流し、最後に体育館で記念写真を写しました。



平成 29 年 12 月 21 日 PC 会員

奥州市 大鐘みなみ寿座



奥州市水沢区の「演芸みなみ寿座」(高橋安三郎座長)による被災地訪問公演は、12月11日に高田町中田団地と赤崎町の後の入仮設住宅で行われました。

数年前から夢ネット大船渡の岩城理事長が奥州市出身でもあることから、繋ぎ役を引き受けて公演場所の確定・宣伝など受け入れ準備を行う傍ら、自らもマジックを同団体と一緒に披露しています。

両会場では、座長らの踊り・フラダンス・民話と相撲甚句・マジック・スコープ三味線等楽しいトークもあり、明るい団気の中ひと時を過ごして頂きました。

同団体の事務局長の村上徳也氏(木戸係)は、前回(1年前)と街並みが大分変っているが工事中が多く、被災地の復興は道半ばであることが分かった。また機会を作って訪問したいと話していました。



京都市南丹市 えるの家から寄付金

11月末夢ネット大船渡の銀行口座に金3万円の振り込みがありました。記帳の翌日送金主から手紙が届きました。手紙には、今年も「着物リサイクル」を開催し、その売り上げを寄付金として振り込みますと書いてありました。

えるの家様からは、三鉄盛駅運営当時から支援があり心からお礼を申し上げます。送られた寄付金は大切にに使わせていただきます。



愛知県丹羽郡 吉野様から手芸用布 10箱

12月21日、なんと荷物10箱が郵便局から届きました。早速電話しますと被災者の手芸に使って下さいとの温かい言葉でした。

このように被災から7年目となりますが、多くの方々が被災地を心配して頂いていることに対し心から感謝いたします。

手芸講習 三陸町所通アパートを訪問

三陸町越喜来 29年12月20日
手芸講習 所通アパート集会所



12月20日午後、三陸町越喜来の所通アパートの手芸講習会場を訪問しました。この越喜来地区はこれまで杉下仮設住宅で手芸講習を行って来ました。

現在はこのアパートに入居している人、近所に新築し通って来る人がいます。20日は13名が参加し手提げバックの最終段階の作業中でした。

指導している菊地江巴子さんと木川田ヤチミさんから、縫い合わせや綿の入れ具合などを聞きながら作業に

夢中になっていました。

終了時間近くになってから、干し柿やお菓子・りんごが出され話が一層弾んで来ましたところで、訪問した岩城理事長が立って「仮設住宅時代から長い間手芸講習に参加して頂きお礼を申し上げます。30年3月で夢ネット大船渡の手芸講習は終わる予定ですが、引き続き手芸講習が続くように何かよい方法を考えたい」と挨拶を行いました。お礼として「安全ピンとハンカチ」マジックを披露、そこに自治会長が顔を出しましたので、所通アパートでマジック披露を要望して来ました。



大船渡市内手芸指導者6人
手芸講習への準備作業

陸前高田市・住田町 岩手県共同募金会からの助成で開催

気仙町の水上団地の手芸講習参加者



陸前高田市内4カ所と住田町の1カ所の手芸講習は、岩手県共同募金会からの助成で行っています。

高田町
柄ヶ沢仮設住宅



住田町
中上仮設住宅

指導していますのは千葉ミチ子さんと村上ミキ子さんです。お二人は平成23年8月から仮設住宅のパトロールから始まり、24年4月からは手芸講習指導を行って来ました。

現在の手芸講習開催場所は、小友町の西下団地、気仙町の水上団地、高田町の柄ヶ沢仮設、竹駒町の滝の里仮設、住田町の中上仮設の5カ所で毎月開催しています。



岩手朝日
テレビ放映



ご近所支え合 助成団体の事例発表(盛岡市) マジックの披露も行う

アマチュア・マジシャンズ・クラブ大船渡(略称:AMC 大船渡)は、公益財団法人いきいき岩手支援財団の「ご近所支え合い活動事業」から助成金を受けて活動を行って来ました。

同支え合い事業から助成を受けている3団体の事例発表と AMC 大船渡の公演が、12月5日は盛岡市のアイーナであり、会長の岩城恭治が出席して来ました。

事例発表には、ゆったり介護の会(軽米町)・みらい工房衣川(奥州市)・AMC 大船渡でした。どこの団体も活動資金で苦勞しながらも、住民と共に歩んでいることが報告されました。

陸前高田市矢作町 二又高齢者学級で披露

12月8日陸前高田市教育委員会からの要請により、二又コミセンで高齢者学級の閉級式でマジックを披露しました。当日は菊池・畠山・岩田・岩城の4名が出席し、それぞれ得意のマジックを披露し、大拍手を受け、昼食と抽選会にも参加させていただきました。また、来年度の敬老会にマジックを披露して頂きたいと予約も受けて参りました。

12月21日は住田町の「とだてディーサービス」でマジックを披露しました。

平成 30 年 1 月 5 日午前、盛町の学童保育「さくらりっこ」で、今年最初のマジック披露を行います。



12月8日 二又コミセン

釜石駅からウォーク 12月に「復興と文学碑めぐり」 楽しく実施



12月16日(土)ふれあいウォキングの会は、釜石駅から「復興と文学碑めぐり」のウォキングを行いました。

当日は13名が参加し、盛駅から釜石駅まで三鉄へ乗車し釜石駅を10時20分に出発し、松原町を通り岸壁で一休みし、イオンで昼食休憩(1時間30分間)、午後1時00分出発して薬師公園では平和の像や艦砲射撃を学び、次に釜石小学校校門前の「林芙美子碑」、そこから少し歩いて「長谷川時雨碑」を見学しました。

盛駅には午後3時25分に到着し解

散しました。



林芙美子碑

1月は盛町内「初詣」ウォーク

1月20日(土)午前9時00分三鉄盛駅に集合し、盛町内の吉野森神社・天照御祖神社(天神山)・観音像・貴船神社を回って盛駅で解散です。解散は午前11時30分ころとなります。

2月は日頃市町長安寺の福寿草

2月17日(土)午前9時00分三鉄盛駅に集合し、日頃市町の長安寺まで行きます。長安寺の見学と早春を見つける「福寿草」の花を見物します。

「日頃市寄席」(ひごろよいよせ)を開催

日頃市中学校から寄付金を頂きましたことから、その用途について検討した結果、被災の後方支援を行った日頃市町の皆さんと。

さらに震災後何度も気仙地方へ来て、仮設住宅等で落語を披露しました「桂枝太郎師匠」を呼んでの落語会を行うことにしました。

期日は3月18日(日)午後、日頃市地区公民館を会場に、入場料無料として開催します。多くの皆様のご来場をご案内いたします。



平成 28 年 6 月 8 日 猪川町
サポートセンターとみおか